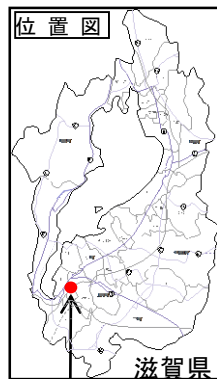


「生活道路対策エリア」の取組事例（草津市野路地区の事例）

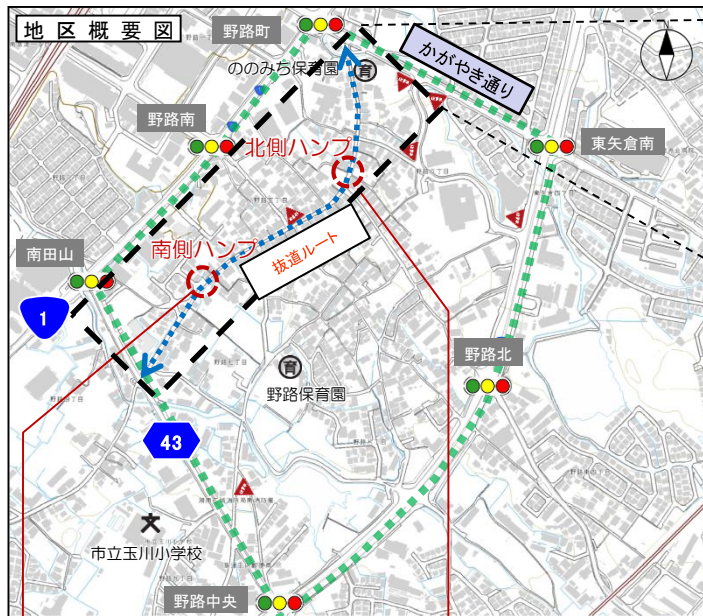
〔ハンプ設置〕

- 草津市野路地区では抜け道利用が多いことから、通過交通の進入抑制を目的とした速度抑制対策を実施。（ハンプ設置：2箇所）
- 北側ハンプ周辺では30km/h超過割合に大きな変化は見られない（20%→19%）ものの、南側ハンプ周辺では、ハンプ設置前後で30km/h超過割合が減少傾向（61%→52%）。
- 今後も継続的なモニタリングを実施。

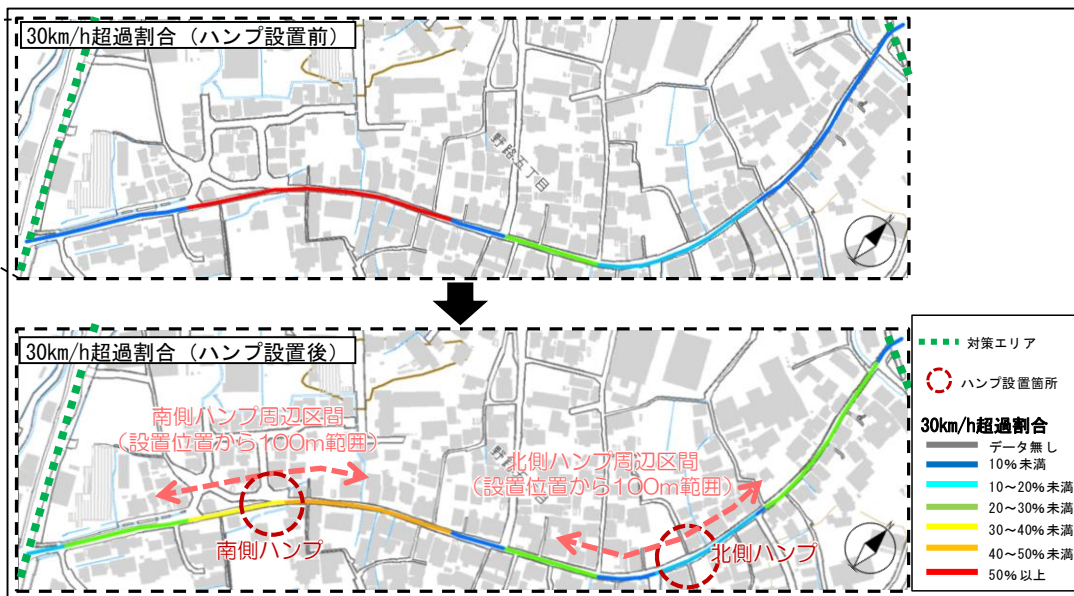
取組概要



草津市
野路地区



ビッグデータ分析（市道野路南笠線）



整備状況

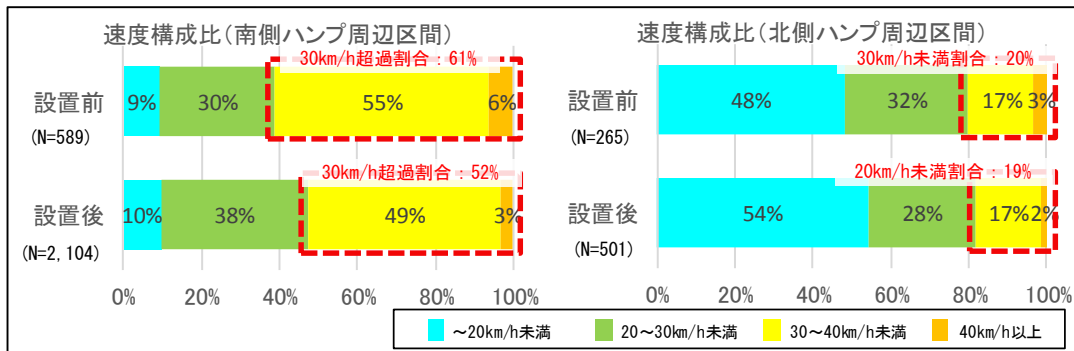


南側ハンプ



北側ハンプ

整備効果



【出典】1. 走行履歴データ：ETC2.0プローブデータ（速度構成比）【設置前】H29.4～8、【設置後】H30.4～8
2. 背景地図：国土地理院